

第2期行財政改革プログラム 個別取組工程表

所管	総務	局	行政	部	行革推進	課
項目	1-1	「事務事業の総点検」の強化				
実施内容	本市の事務事業評価である「事務事業の総点検」については、公営企業会計（水道事業会計・下水道事業会計）や特別会計についても「事務事業の総点検」を導入します。また、事務事業の検証ツールである「事務事業総点検シート」を改訂するとともに、2次点検に外部の専門的視点を活用した評価機能の構築を図ることにより、さらなる評価機能の強化及び事務事業の費用対効果の向上を図っていきます。					
目標	平成26年度 特別会計において「事務事業の総点検」を導入 平成26年度 2次点検における外部の専門的視点の活用 平成27年度 公営企業会計において「事務事業の総点検」を導入 (平成27年度追記)					
工程	当初予定	26年度	27年度	28年度	29年度	
		● 事務事業総点検シートの改訂 特別会計も対象とした1次点検の実施(4月～6月) 2次点検における外部の専門的視点の導入(7月～10月) 外部講師による研修会の実施	←事務事業の総点検(1次点検)の継続実施 公営企業会計も対象とした1次点検の実施(4月～6月) 外部の専門的視点を入れた2次点検の強化(対象事業数の拡大 7月～10月)			→効果的な外部評価の実施
進捗状況 (実績・見込)	26年度	27年度	28年度	29年度		
	● 事務事業総点検シートの改訂 特別会計も対象とした1次点検の実施(4月～6月) 2次点検における外部の専門的視点の導入(7月～10月)	←事務事業評価システムについて検討・改善 公営企業会計も対象とした1次点検の実施(4月～6月) 評価指標の適切性の向上を目的とした2次点検の実施(12月～1月)	● 事務事業総点検シートの改訂 ○ 事務事業評価マニュアルの改訂 1次点検の実施(4月～6月) 2次点検の実施(8月～9月)	→内部評価の精度の向上 1次点検の実施(4月～6月) 2次点検の実施		
数値目標	26年度	27年度	28年度	29年度		
	-	見込 実績	- -	- -	- -	
実績	27年度	<ul style="list-style-type: none"> ・公営企業会計において「事務事業の総点検」(1次点検)を導入した。(4月～6月) ・評価指標・目標値の適切性の向上などを目的とした2次点検を実施した。(12月～1月) ・「事務事業の総点検」の有用性の向上のため、事務事業総点検シートの改良をはじめ内部評価の仕組みの見直しを進めた。(9月～3月) ・事務事業評価制度の改善案について有識者から意見聴取を行った。(2月) 				
	単年度の 効果額見込 及び実績	26年度	27年度	28年度	29年度	
	見込	14.5億円	14.5億円	14.5億円	14.5億円	
	実績	11.1億円	8.9億円			
評価	27年度	C	課題	対象事業の見直しや、評価指標・目標値の適切な設定、業績の分析、費用対効果の向上のための点検項目の追加など、評価の質を向上させるためのシステムの改善は進めることができた。さらにシステムの有用性を向上させるには、評価結果の利用面について改善する必要がある。また、事務事業の改善・見直しによる単年度効果額は低減傾向にある。		
			改善策	評価の質を確保するため行革推進課などによる2次点検を効果的・効率的に実施する。また、予算編成などにおいて事務事業の総点検結果がより有効に利用されるよう具体的な手順や方法について改善を図る。なお、削減効果額は減少傾向だが事業見直し等の減量化による行財政改革は継続する。		
評価基準		A:目標を上回って達成 B:目標を概ね達成 C:未達成				
備考						